

平成26年度事業報告書

特定非営利活動法人 せんだいアビリティネットワーク

1 事業の成果

NPO 法人せんだいアビリティネットワークは、本年度で設立から 10 年の節目を迎えた。設立からの 10 年を振り返ると、仙台市からの委託事業と合わせ、様々な助成事業と独自事業に挑戦しながら歩んできた。現在では新たに 3 つの事業が増え、人員体制も設立時は常勤職員 2 名とアルバイト職員 1 名からスタートしていた状況が、現在では常勤職員 5 名と非常勤職員 3 名の体制へ成長した。

次に平成 26 年度を振り返ると、事業と人員体制の拡大により、財政基盤が安定化し始めていることから、各々が担当する支援活動に専念できた一年間となった。これにより職員一人一人が担う事業について、これまで以上に質を高め、信頼が得られる事を意識しながら取り組む事が出来た。

財政基盤の安定化しはじめた背景には、IT 支援関連事業での障害のある方への在宅就労支援事業を通じた収入獲得機会が拡大し、更に支援機器販売を通じた支援機会が増加した事が上げられる。特に、後者については仙台市から委託を受けて取り組んでいる重度障害者コミュニケーション支援センター事業を通じて獲得した支援のノウハウを他の地域へ還元できはじめているという成果の現れといえよう。

以下、本 NPO 法人の実施事業について、平成 26 年度の詳細を報告していきたい。

【平成 26 年度せんだいアビリティネットワーク実施事業】

事業名	事業内容	活動内容
①IT 支援事業	i IT 講習事業	仙台市委託・東北福祉大学委託講座
	ii IT サポート事業	在宅就労支援
	iii IT 支援関連事業	収入獲得支援・支援機器販売
	iv 重度障害者コミュニケーション支援事業	重度障害者の意思伝達支援
②福祉支援事業	i 自助・自立のための支援事業	活動なし
	ii 福祉支援関連事業	福祉名刺・卓上カレンダー販売
③各種委託事業	i 東北福祉大学教育 GP 事務局委託	事務局運営
	ii ホームページ更新委託	ホームページ更新作業委託
	iii 伝の心カスタマーセンター業務委託	意思伝達装置の顧客の電話対応
④資格認証事業	i 重度障害者 ICT 支援コーディネータの資格認証	申請に対する審査・資格認証

① IT 支援事業

i. IT 講習事業

「IT 講習事業」は、計画案通り仙台市の委託事業と東北福祉大学特別支援教育研究室委託事業を通じて取り組んだ。

仙台市委託分については、全 7 講座を実施し、受益者（受講者）数は延 25 名となった。各講座の実施状況は次の通りである。

【仙台市委託分講習会】

講座名	実施時間	会場	受講者数
イラストレータ・フォトショップ講座	40	東北福祉大学	4
Web サイト制作講座	20	宮城県障害者福祉センター	5
テープ起こし入門講座	12	宮城県障害者福祉センター	1
デザイン概論講座	4	宮城県障害者福祉センター	4
3D モデル作成入門講座	20	東北福祉大学	3
フリーソフト講座	8	宮城県障害者福祉センター	3
音声編集講座	8	宮城県障害者福祉センター	5
全 7 講座	全 112 時間	2 会場	延べ 25 人

本年度の障害者「IT 講習事業」は、昨年度に引き続き、障害を持つ方が、在宅就労支援事業の利用を新たに検討する時の材料となるテーマで講座を企画した。一方、継続参加者に対しても、スキルアップが可能な講座の内容を企画した。また、今年度の特色として、3D モデル作成や音声編集講座など、時代に遅れを取らぬよう、新しい技術への取り組みを図った。後者の音声編集講座では、本 NPO 法人が受託している重度障害者コミュニケーション支援センター事業を通じて、自身の肉声をパソコンに残し

ておきたいという要望に応えるための取り組みでもあり、本 NPO 法人と仙台市との協働があって初めて企画できた講座といえる。

次に、東北福祉大学特別支援教育研究室ひかり野塾から委託を受け、特別支援教育を要する児童を対象としたパソコンスクールを実施した。

【東北福祉大学 特別支援教育研究室ひかり野塾委託パソコン教室】

講座名	実施回数	会場	受講者数
金曜日クラス	15回	東北福祉大学ステーションキャンパス	延42人(3名)

今年度は、中学生以上を対象に実施した。このパソコンスクールでは、1. パソコンを利用して、漢字の読み書きや文章を書く力を伸ばす。2. 文字の大きさやレイアウトなどに気を配り、読む人を意識した文書作成が行えるように促す。3. 表計算ソフトによるデータ処理の基礎を学ぶ。の3本柱により就職にも役立つパソコンのスキルアップを目指した。

ii-1. IT サポート事業（在宅就労支援事業）

在宅就労支援事業では、拠点運営の一環として企業・団体・社会福祉施設へ出向き、PR 活動・依頼業務の打ち合わせ・納品・集金を行い、在宅障害者が IT を活用した業務遂行を通じ収入獲得につながる活動を行った。

iii. IT 支援関連事業

「IT 支援関連事業」では、障害のある方の在宅就労支援事業の実践場面として【収入獲得支援事業】と重度障害者用意思伝達装置や日常生活用具（情報・通信支援用具）等の【支援機器販売事業】に取り組んだ。【収入獲得支援事業】では「カッティングシート加工」「印刷関連」「キーガード製作」「テープ起こし」「アンケートのデータ入力業務」を受注した。

【支援機器販売事業】では、販売時の収益の中から支援活動に必要な経費を捻出させる手法により、行政からの委託事業に依存しない支援活動を展開させた。支援要望の増加については、支援機器が納められた後にも、しっかりとしたアフターケアが行えるという本 NPO 法人の強みを評価された結果といえよう。

【収入獲得支援事業】

「カッティングシート加工」

平成 19 年度に助成を受けたカッティングプロッタを活用したカッティングシートの加工依頼を受けた。以前から受注実績のある仙台市内の株式会社エコライフサポート、名取市の株式会社アバンティア、仙台市青葉区の株式会社石乃匠から、今年度も依頼を受けることが出来た。また、東北福祉大学の学生食堂（学食郷ふるさと&カフェ）、星野歯科、社会福祉法人みんなの輪「わ・は・わ宮城野」、東北サラセーヌ工業会、社会福祉法人みんなの輪「つなぎっこ」、東北福祉大学「JICA 草の根技術協力事業」の新しい依頼者からの注文を受けることが出来た。

発注者	業務内容
学食郷ふるさと&カフェ	団体名作成
株式会社エコライフサポート (2件)	社用車貼付用シート作成
星野歯科	病院名・連絡先の作成
株式会社 石乃匠 (2件)	顧客名作成
社会福祉法人みんなの輪 わ・は・わ宮城野	団体名作成
東北サラセーヌ工業会	団体名作成
社会福祉法人みんなの輪 つなぎっこ	団体名作成
東北福祉大学 JICA 草の根技術協力事業	事業名作成
株式会社 アバンティア	社用車用貼付ロゴ作成
9者 11 案件	

「キーガード製作」

今年度のキーガード製作では、埼玉県立日高特別支援学校高等部と茨城県の個人から新規の製作依頼が入った。例年と比較すると依頼案件が減ったものの、初めて教育機関からの依頼があった事が印象深い。教育機関から依頼については、更なる依頼獲得へつながる可能性を秘めている事から今後に期待していきたい。

発注者
個人（茨城県）
かがやけ共同作業所
埼玉県立日高特別支援学校高等部
3件

「テープ起こし」

現在、IT講習事業において、視覚障害のある方の在宅就労の機会拡大を目指した「テープ起こし」に関する講座を行っている。その取り組みに対し、昨年度に引き続き「テープ起こし」の依頼が入る。案件数は1件となったが、ボリュームの大きい案件でもあり、講座の受講生らに励みとなる機会となった。

発注者
大学教員
1件

「大判印刷」

「カッティングシート」加工同様、平成19年度に助成を受けた大判印刷機を活用した依頼を受けることが出来た。この業務では、下記の通りポスター印刷、看板製作用印刷の依頼を受ける事が出来た。

発注者	業務内容
大学教員（3件）	ポスター
大学教員	ポスター
大学教員	ポスター
大学教員	ポスター
NPO 福祉ネット宮城（2件）	横看板製作
ささかま hands	大判ポスター製作
6者9案件	

「その他」

前述以外の分類の業務として、「NPO 福祉ネット宮城」からアンケートの集計とグラフ化の作業や画像データの作成、また大学教員からデータ作成等の依頼を受けることが出来、収入獲得支援の取り組みについて広がりを見せる結果となった。

発注者	業務内容
NPO 福祉ねっと宮城	アンケート結果集計とグラフ化
大学教員	データ作成（学会冊子表紙作成）
大学職員	表彰状印刷
NPO 福祉ねっと宮城	画像データ作成（仙台市の輪郭抽出）
3者4案件	

【支援機器販売事業】

支援機器販売事業は、支援の継続性を重要視し対応を続けた。この事業を通じた支援状況は、事業を開始してから今年度まで、計28名の方々のサポートを行っているが、今年度は28名中、要請のあった20名の方々への対応を行った。

訪問支援では、療養されている自宅や入居先施設、役所での手続き、更に4つの社会福祉施設や医療機

関等への後方支援を含め、計 163 件（平成 25 年度は 115 件）の訪問支援を行った。また、メールや電話での対応についても、19 件が記録されている。

前述の 28 名は、主に仙台市外の重度障害者用意思伝達装置を使用する方々であるが、内 3 名は、支援開始当初、重度障害者コミュニケーション支援センター事業を通じた支援活動を利用されていた方であったが、施設入所のため仙台市から市外へ転出した方と、仙台市内の医療機関から県外へ転院された方である。この 3 名については、下記、重度障害者コミュニケーション支援事業（仙台市委託）では対応できない状況となった事から、本事業の中での支援を継続させた。

iv. 重度障害者コミュニケーション支援事業

重度障害者コミュニケーション支援事業は、仙台市から重度障害者コミュニケーション支援センター事業として業務委託を受けて実施しており、本年度で 4 年を経過した。

本事業での支援対象者の全数は、平成 23 年度 31 名、平成 24 年度 53 名、平成 25 年度 79 名、そして本年度は 108 名へと増加した。その一方で、他界された方もおり、これまで 12 名の方が他界されている。全数から他界された方を除いた人数は 96 名となる。平成 26 年度中は 96 名中 82 名の方々から継続支援の要請があり、全体の 85%の方々継続的な支援が実現できている。

なお、全支援対象者の疾病別の状況は下記の通りである。

疾患名・障害状況	人数
ALS	60 名
脊髄小脳変性症	8 名
脳性麻痺	6 名
筋ジストロフィー	6 名
多系統萎縮症	3 名
頸椎損傷	3 名
低酸素脳症による肢体不自由・言語障害	3 名
悪性リウマチ	3 名
脳幹梗塞	2 名
ギラン・バレー症候群	2 名
その他	12 名
計	108 名

次に、8 月から開設日が拡大された。これまで年末年始と祝日を除く月～金曜日の開設日であったのに対し、月～土曜日となった。これに伴い、人員体制も平成 25 年度までは常勤職員 2 名と非常勤職員 1 名の体制から常勤職員 3 名と非常勤職員 3 名へと拡大した。

続いて支援状況について触れていきたい。前述の 82 名の支援対象者に対し、機器の試用・固定方法の検討、使用状況確認、機器の納品時の同行、設定調整など、計 757 件の訪問支援活動を行った。また、訪問支援のための事前準備として、スイッチ制作等に関する取り組みとして、522 件の対応を行った。

更に、当事者、家族、支援者等からの電話やメールへの対応は 241 件行われた。

そのほか、仙台市障害者総合支援センターへの協力では、補装具費制度の判定業務、仮合わせ業務に同行し、技術支援を行った。年間の同行件数は 44 件となった。

この事業に関連する取り組みとして、ヘルパーへのスイッチ及び意思伝達装置取り扱い研修会や、医療機関のリハ職などを対象にした研修会、青葉区難病医療相談会、仙台市中途視覚障害者支援センター（NPO 法人アイサポート仙台）が実施するロービジョン勉強会（第 170 回）での話題提供などの人材育成に関する取り組みを行った。

② 福祉支援事業

ii. 障害者作品商品化・販売事業

『福祉支援事業』では、例年通り「障害者作品商品化・販売事業」を継続した。福祉名刺では 121 件の注文があり、デザイン提供した障害者 2 人の定期的な収入獲得の継続が実現した。

③ 各種委託事業

『各種委託事業』では、引き続き東北福祉大学の教育プログラムの事務局運営業務委託、ホームページの制作・更新の業務委託、そしてパシフィックサプライ株式会社（大阪府）から委託を受けた重度障害者用意思伝達装置「伝の心」の顧客センター業務に取り組んだ。

i. 東北福祉大学教育重度障害者 ICT コーディネータ育成プログラム事務局運営業務委託

東北福祉大学の事業後方支援として、人材育成推進委員会資料の準備や各種印刷物の作成、重度障害者への地域支援のためのフィールドワーク事務局としての任務を行い、人材育成事業を補完する活動を展開してきた。

ii. ホームページ制作・更新業務委託

障害のある方への在宅就労支援や IT 講習事業で学んだことを活かし、収入獲得機会となるようホームページ関連の依頼に対応している。ホームページ更新委託事業では、「日本金融学会」、「生活経済学会」、「仙台市障害者職業能力開発促進事業」、「仙台市障害者就労支援センター」、「仙台市障害者福祉協会」の 5 案件について年間委託契約を継続する事が出来た。

他、更新の必要が発生した都度の対応であるが、これまでも対応を行ってきた「東北通信機器株式会社」、「社会福祉法人加美玉造福社会特別養護老人ホーム岩出の郷」から更新作業依頼を受けることが出来た。

発注者	業務内容
日本金融学会	更新業務・学会誌表紙作成・システム管理
生活経済学会	更新業務
仙台市障害者職業能力開発促進事業	更新業務
仙台市障害者就労支援センター	更新作業
仙台市障害者福祉協会	更新業務
東北通信機器株式会社	更新業務
社会福祉法人加美玉造福社会特別養護老人ホーム「岩出の郷」	更新作業
7 案件	

iii. 伝の心顧客センター業務委託

伝の心顧客センター業務委託は、本年度で 3 年目を迎え、徐々に電話対応件数が増え始めている。また、本年度より、ユーザー登録を行った顧客に対し、電話にて使用状況に関する聞き取りを開始させ、同時に意思伝達装置や入力装置のレンタル事業の検品対象機器を拡大させた。

電話対応では、ユーザー登録を行っている顧客からの各種設定方法に関する問い合わせ対応、トラブルの対応方法、操作説明等の 139 件の対応を行った。なお月別対応件数については、下記の表の通りである。

「伝の心顧客センター月別電話対応状況」

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
12	9	15	13	7	7	10	14	26	12	7	7	139

「コール業務（使用状況の聞き取り）」

7 月から、ユーザー登録者に対しての使用状況に関する聞き取りを開始した。聞き取りのタイミングは、ユーザー登録後 1 ヶ月、2 ヶ月、3 ヶ月、6 ヶ月、1 年となる時期に電話による使用状況を確認した。月別の確認状況は、下記の表となる。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
7月開始			21	65	62	77	28	41	64	44	11	413

④ 資格認証事業

重度障害者 ICT 支援コーディネータの資格認証事業を実施し、昨年度に引き続き 3 級の認証を行った。平成 26 年度は、3 名から申請があり、申請者全 3 名へ 3 級の資格認証を行った。

2 事業に関する事項

平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日

特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
①IT支援事業						
i. IT講習事業	全7コース	下記	下記	延27人	障害者延25人, 発達障害児3人, 計28人	544
	障害者対象講座(仙台市分)					
	イラストレータ・フォトショップ講座	8/21. 22. 24. 25. 30. 31. 9/2. 3	東北福祉大学	2人	障害者4人	
	Webサイト制作講座	10/4. 5. 11. 12. 18	宮城県障害者福祉センター	2人	障害者5人	
	テープ起こし入門講座	3/9. 11. 12. 22	宮城県障害者福祉センター	1人	障害者1人	
	デザイン概論講座	3/11	宮城県障害者福祉センター	2人	障害者4人	
	3Dモデル作成入門講座	3/14. 15. 17. 18	東北福祉大学	3人	障害者3人	
	フリーソフト講座	3/23. 24	東北福祉大学	2人	障害者3人	
	音声編集講座	3/26. 28	宮城県障害者福祉センター	2人	障害者5人	
	発達障害児対象(特別支援教育PCスクール)	6/13. 27. 7/11. 25. 9/19. 26. 10/3. 17. 31. 11/14. 28. 12/12. 1/9. 23. 2/6.	東北福祉大学	2人	障害者3人	
ii. ITサポート事業	下記	下記	下記	2人	障害者59人	4,764
	在宅就労支援	4/1-3/31(随時)	企業・団体等への訪問 SAN事務局内等での打合せ	2人	障害者59人	
iii. IT支援関連事業	下記	下記	下記	延21人	障害者延40人	3,482
	収入獲得支援事業	4/1-3/31(随時)	事務局 障害者宅			
	カッティングシート加工					
	・学食郷ふるさと&カフェ			1人	障害者1人	
	・エコライフサポート			1人	障害者1人	
	・エコライフサポート			1人	障害者1人	
	・星野歯科			1人	障害者1人	

	<ul style="list-style-type: none"> ・石乃匠 ・わ・は・わ宮 城野 ・東北サラセー ヌ工業会 ・つなぎっこ ・アバンティア ・東北福祉大学 (JICA) <p>キーガード製作</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埼玉県立日高 特別支援学校高 等部 <ul style="list-style-type: none"> ・個人(茨城県) <ul style="list-style-type: none"> ・かがやけ共同 作業所 <p>テープ起こし</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学教員 <p>大判印刷</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大学教員 ・大学教員 ・大学教員 ・大学教員 ・NPO福祉ネット 宮城 ・ささかまhands <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NPO福祉ねっと 宮城 ・大学教員 ・大学職員 ・NPO福祉ねっと 宮城 <p>支援機器導入事 業</p>			<p>1人</p> <p>1人</p> <p>1人</p> <p>1人</p> <p>1人</p> <p>1人</p> <p>1人</p> <p>1人</p> <p>1人</p> <p>2人</p> <p>1人</p> <p>1人</p> <p>1人</p> <p>1人</p> <p>1人</p> <p>1人</p> <p>1人</p> <p>3人</p>	<p>障害者1人</p> <p>障害者1人</p> <p>障害者1人</p> <p>障害者1人</p> <p>障害者1人</p> <p>障害者1人</p> <p>障害者1人</p> <p>障害者1人</p> <p>障害者4人</p> <p>障害者1人</p> <p>障害者1人</p> <p>障害者1人</p> <p>障害者1人</p> <p>障害者1人</p> <p>障害者1人</p> <p>障害者1人</p> <p>障害者1人</p> <p>障害者1人</p> <p>重度障害者20人 医療機関等4機関</p>	
iv. 重度障害者コ ミュニケーショ ン支援事業	下記 重度障害者への 意思伝達支援	下記 4/1-3/31 (随時)	下記 仙台市内及び 入院先医療機 関 訪問支援707件 支援準備213件 電話メール 79件	6人 6人	障害者82人 障害者82人	20, 553

②福祉支援事業						
i. 自助・自立のための支援事業	※平成26年度は計画協議のみ					
ii. 福祉支援関連事業	障害者作品商品化・販売事業：福祉名刺	下記 4/1-3/31 (随時)	下記 事務局	延2人 2人	障害者2人 市民延121人 作品製作者2人 (肢体不自由者) 販売数121件	379
③各種委託事業						
i. 事務委託	東北福祉大学事務委託	下記 4/1-3/31	下記 事務局	延30人 2人	障害者延13人 学生22人 学生22人	116
ii. HP制作・更新業務委託	HP制作・更新業務委託	下記 4/1-3/31 (随時)	事務局 障害者宅	2人		
	日本金融学会			2人	障害者2人	
	生活経済学会			1人	障害者1人	
	仙台市障害者職業能力開発促進事業			2人	障害者2人	
	仙台市障害者福祉協会			1人	障害者1人	
	仙台市就労支援センター			1人	障害者1人	
	東北通信機器株式会社			1人	障害者1人	
	岩出の郷			1人	障害者1人	
iii. 伝の心カスタマーセンター業務委託	パシフィックサプライ株式会社 電話対応の部 Call業務の部	4/1-3/31	パシフィックサプライ(株)仙台営業所	2人	伝の心ユーザー及び支援者延べ139人 登録者延べ413人	
③資格認証事業						
重度障害者ICTコーディネータ育成資格認証	3級認定	下記 4/1-3/31	下記 事務局	3人 3人	学生5人 学生5人	25